

鳥取県 小売業 + SAFE協議会

～鳥取県で働くすべての方の健康と安全のために～



1 目的

この協議会は、鳥取県内のリーディングカンパニー、業界団体、行政機関等を構成員として、各業界における労働災害防止に関する取組の情報共有、好事例の水平展開、啓発活動などを通じて、小売業における安全衛生に対する機運醸成を推進し、労働災害の減少を図ることを目的に設置しています。

2 SAFEとは

従業員の幸せのための安全アクションを推進する活動体の名称です。

Safer Action For Employees = S A F E
(セイファー アクション フォー エンプロイーズ セイフ)

3 協議会メンバー

いよいよホールディングス株式会社、株式会社丸合、株式会社エスマート、一般社団法人鳥取県経営者協会、鳥取県商工会議所連合会、鳥取県商工会連合会、全国健康保険協会鳥取支部、鳥取県商工労働部雇用人材局雇用・働き方改革政策課、鳥取労働局労働基準部健康安全課

4 活動内容

- (1) 構成員の取組に関する情報交換
- (2) 行動災害防止対策や健康づくり
- (3) 行動災害防止に係る啓発資料等の作成
- (4) SAFEコンソーシアムへの参加・SAFEアワードへの応募



SAFEコンソーシアム
SAFEアワード



鳥取県内の小売業における安全衛生活動の取組事例の紹介

「いないホールディングス株式会社」の取組内容

取組内容

鳥取県小売業 + SAFE協議会において作成・配布された転倒災害防止リーフレットを、グループウェアを介してグループ全事業所へ配布した。各事業所においては配布されたリーフレットを用いて店舗管理者が朝礼等で周知・指導を行ったうえで、休憩室掲示板に掲示した。

店舗管理者による事務所内外の巡回チェックを実施し、労働災害発生リスクを確認した際には即時に改善に向けた取組を行う。また、即時の改善が困難な場合には、本部主導により修繕を推進している。なお、確認したリスクについては本部、店舗管理者間で共有している。

繁忙期前の店長会議では、必ず労働災害防止を議題に上げ、安全確保を最優先とする意識啓発を繰り返し実施した。



「株式会社丸合」の取組内容

取組内容

労働災害の防止を目的として、労働災害事案を元に作業通路の確保や作業方法の見直し、設備改善等の取組を進めている。

事例

ロールボックスパレットで納品された商品の上部のものについては、踏み台、省力化カートの使用により腰部への負担軽減を図っている。

また、棚を下せるシステム棚を順次導入し、根本的省力化を行うことで、労災リスクの軽減に努めている。



事例

調理場のグリストラップのフタを外しての掃除作業時、グリストラップ周りに清掃用のガードを導入したことで作業箇所の視認性が上がった。



鳥取県内の小売業における安全衛生活動の取組事例の紹介

「株式会社エスマート」の取組内容（令和7年度加盟）

取組内容

- 惣菜工場で製造した商品をパレットに重ねて2m程度まで積んでいたが、倒壊する可能性を考慮し、高さ1.8mの積み上げ制限を設けた。
- ヒヤリハット報告の提出を促し、対策の優先度に応じて改善している。改善に繋がった報告は、多い年では12件あった。

通路の角を曲がる時、前が見え辛くぶつかりそうになった。カーブミラーを設置。

本部デスクの足元にコード類が垂れ下がっており、足が引っ掛かり転倒しかけた。
コード類をまとめて収納。

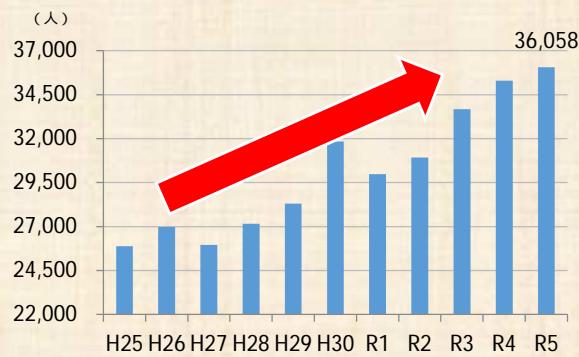
床が濡れているのに気がつかず、滑って転倒しかけた。注意喚起の看板と滑り止めマットを設置。

などの改善を行った。

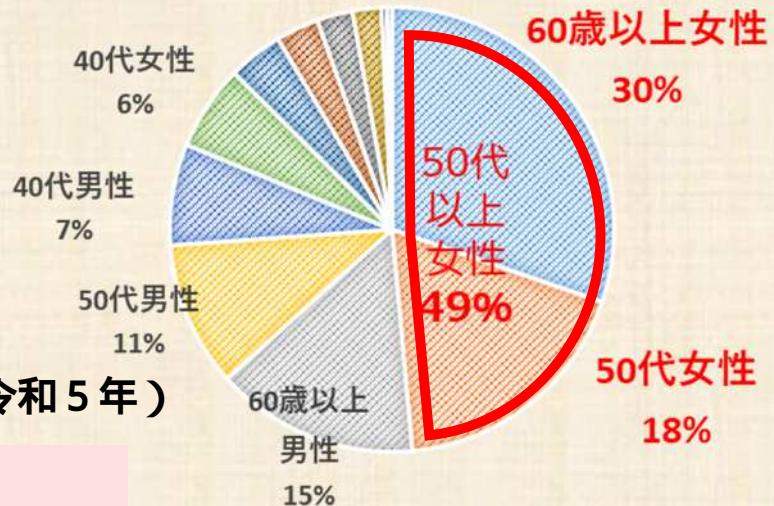


全国の全産業における休業4日以上の転倒災害発生状況

転倒災害は増加の一途



性別・年齢別内訳（令和5年）



転倒災害による平均休業日数（令和5年）

48.5日

労働者死傷病報告による休業見込日数

鳥取県 小売業 +SAFE協議会に加盟して
労働災害防止に取り組んでみませんか。